

令和4年度 高松小学校 スクールプラン

校長名 島本和昌 令和4年 5月 1日

和歌山市学校教育指針

- ・確かな学力の育成 ・道徳教育の充実
- ・健やかな体の育成 ・特別支援教育の充実
- ・不登校・いじめ問題の解消
- ・子供の安全確保の徹底
- ・地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- ・全教職員が、児童にとっての最善を目指し、教育目標の実現に力を合わせていただきたい。
- ・教育目標に向かって努力し、自らの取組をもっとオープンにしていくことが大切。

【学 校 教 育 目 標】
 豊かな人間性と自ら学ぶ意欲を持ち、
 たくましく生きる子供を育成する

【めざす児童像】

- ・やさしい子 自分や友達よさに気づき、認め合える子供
- ・考える子 自分の考えと比べながら、人の話を聞く子供
- ・じょうぶな子 進んで元気よく仲間と遊ぶ子供

前年度の学校評価

長期的に教育する計画を立て、具体的な目標をもち子供たちを育てる取組を行っている。

児童の実態

素直でやさしい。読書好きな子供が多い。学力面では上位層が割合多いが支援の必要な児童も各学級に在籍する。

重点目標

確かな学力の向上

- ◎子供が主語になる授業の推進(授業力向上)
- ◎読書活動の推進

具体的な取組

- ・子供が自ら学び自分の考えをもつ授業づくりに努める。
 ※「子供が主体的に」・「子供が動く」・「子供が追究する」
 「子供が発信する」等
- ・「高松マスト」の充実。
- ・子供を探り続ける教師集団に。
- ・「子供のためになっているか」を振り返る。
- ・うちどくの充実に努める。

指標

- ・学習はよくわかる。(児童90%)
- ・基礎・基本を押さえ、指導の工夫・改善・評価をしている。(教師90%)

豊かな心の育成

- ◎子供同士の仲間意識を高める

- ・子供が互いに認め合うことができる学級経営に努める。
- ・自己肯定感につながるようになやわらかく心地よい言葉かけに努める。
- ・子供一人一人の居場所づくりを進めていく。
- ・「人とつながる」「言葉でつながる」「心がつながる」教育活動を推進する

- ・「学校は楽しい」(児童90%)
- ・「友達と仲良くしている」(児童90%)
- ・「学校へ行くことを楽しみにしている」(保護者90%)

健やかな体の育成

- ◎基本的な生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進
- ◎安全に関して意識を高める

- ・安全対策をとりながら屋外で、活動できる工夫をする。
- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。
- ・避難訓練(地震・火災・不審者等)を計画的に行い危機を回避する力を養う。

- ・ほぼ毎朝、朝食をとっている(児童90%)
- ・成長に合わせ、食への関心を高める指導を行っている。(教師90%)

地域とともにある学校

- ◎地域・保護者とのあたたかい連携の充実

- ・読み聞かせグループなど先達先生が活動できる場を設定する。
- ・図書ボランティアの定期的な活動と共に魅力ある学校図書室になるよう協同する。
- ・各種の便りやHPを積極的に利用し学校の情報を発信する。
- ・安全対策を講じ、できるだけ授業や行事を公開していく。

- 学校だより・学年だより・HP等により教育活動の様子を知らせている(保護者80%)

◎：特に重点的に取り組むこと